

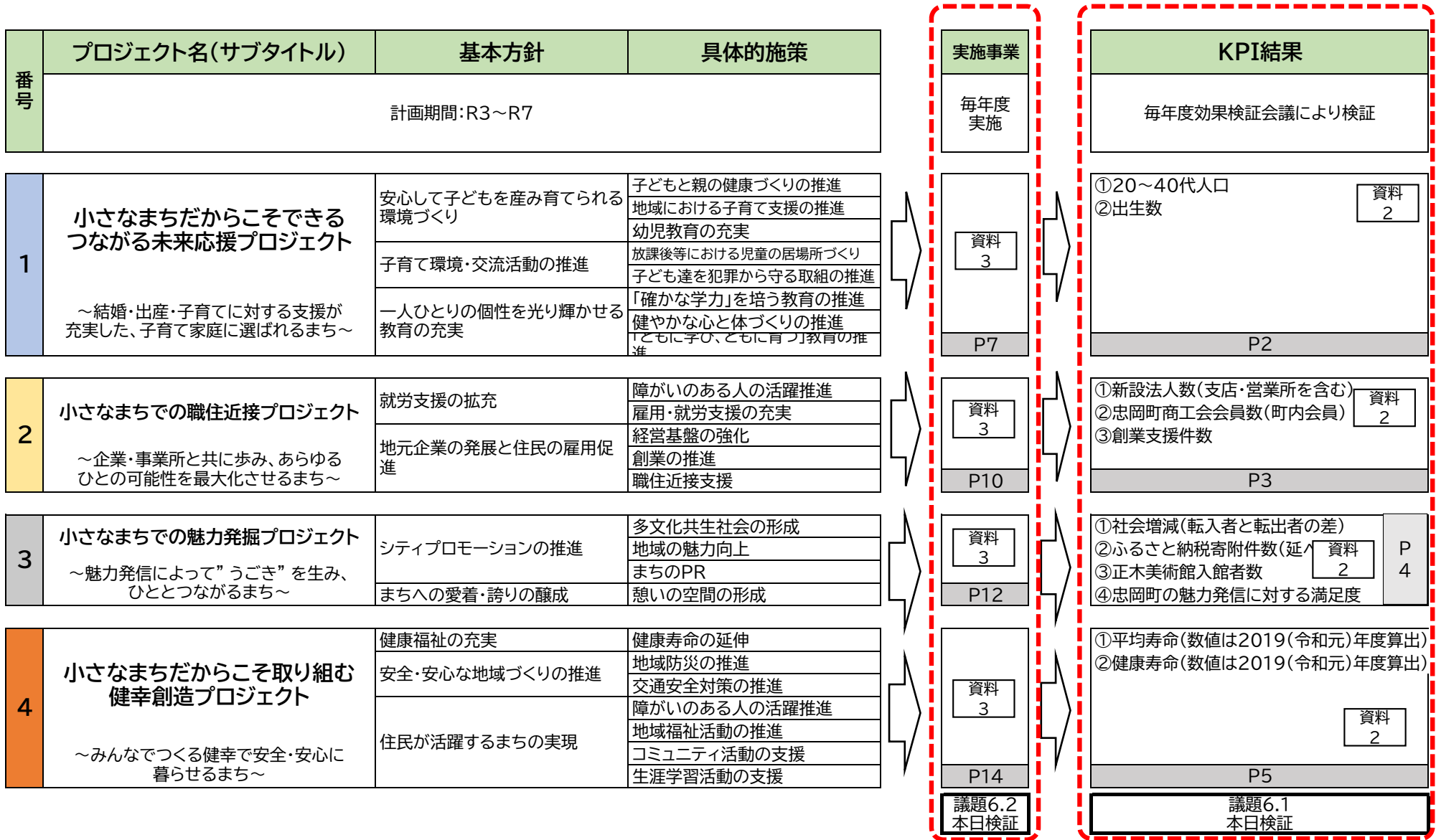
令和7年度第1回
忠岡町まち・ひと・しごと
創生総合戦略効果検証 資料

令和7年3月

【資料1】重点プロジェクト構成図・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P1
【資料2】重点プロジェクトごとのKPI結果について・・・・・・・・・・ P2
【資料3】重点プロジェクトの現状について（効果検証）・・・・・・・・ P7

重点プロジェクト(忠岡町まち・ひと・しごと創生総合戦略)構成図

資料1



議題6.1 重点プロジェクトごとのKPIの結果について

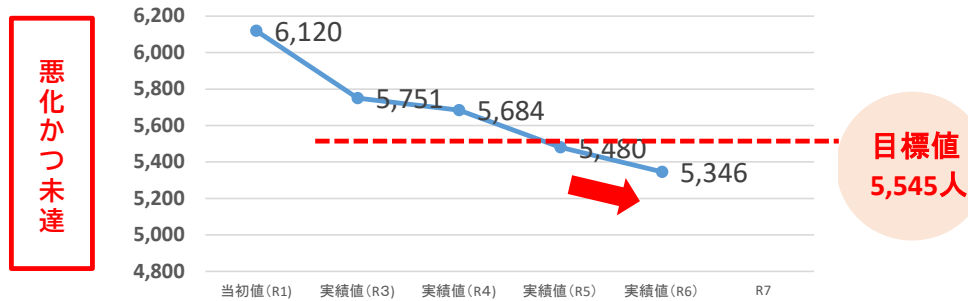
資料2

1 小さなまちだからこそできるつながる未来応援プロジェクト ~結婚・出産・子育てに対する支援が充実した、子育て家庭に選ばれ

① 20~40代人口

(単位:人)

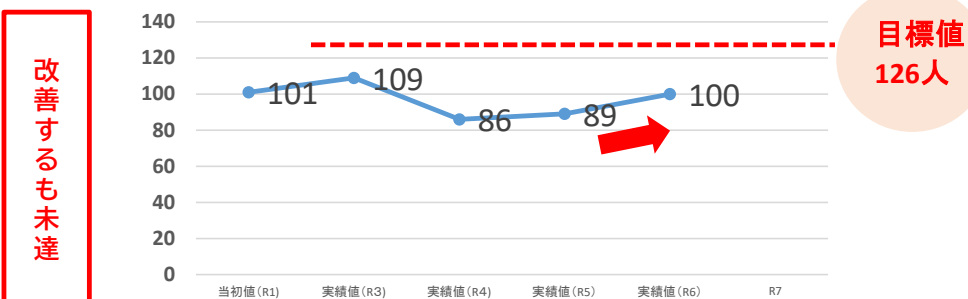
目標値(R7)	当初値(R1)	実績値(R3)	実績値(R4)	実績値(R5)	実績値(R6)	R7	対前年度	対目標値(R7)
5,545人	6,120	5,751	5,684	5,480	5,346		悪化↓	未達×



② 出生数

(単位:人)

目標値(R7)	当初値(R1)	実績値(R3)	実績値(R4)	実績値(R5)	実績値(R6)	R7	対前年度	対目標値(R7)
126人	101	109	86	89	100		改善↑	未達×



各委員ご意見

出生数の背景、評価について伺いたい。

東京都子育て支援制度のような充実した子育て世帯に配慮した補助金・助成金の捻出が困難な中、出生数が改善していることは、健康づくり課・子ども課・生涯学習課における日々の取組みのたまものと思料します。

事務局回答

出生数の改善につきましては、町が継続してまいりました子育て支援施策の効果が期待される一方で、コロナ禍において抑制されていた婚姻や出産が社会の正常化に伴って動き出した、先送り解消による一時的な反動という側面も小さくないと推察しております。

この推移を一過性のものに終わらせぬよう、今後も注視が必要であると認識しております。

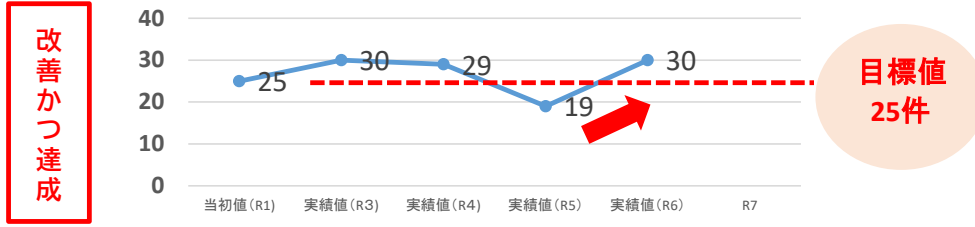
本町は財政面での制約はございますが、小規模自治体ならではの、顔の見える規模感を最大限に活かし、妊娠から子育て期まで切れ目のない機動的なソフト支援により、誰もが安心して産み育てられる環境づくりに引き続き取り組んでまいります。

2 小さなまちでの職住近接プロジェクト ～企業・事業所と共に歩み、あらゆるひとの可能性を最大化させるまち～

①新設法人数(支店・営業所を含む)

(単位:件)

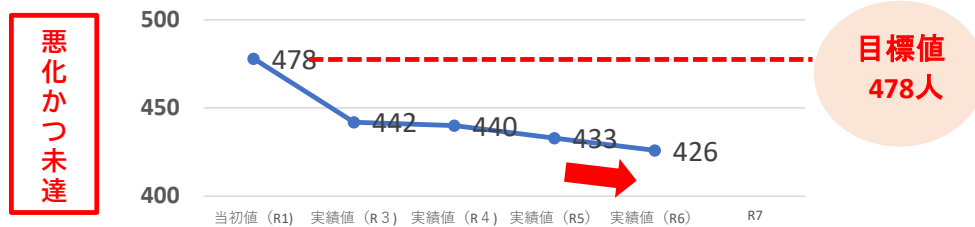
目標値(R7)	当初値(R1)	実績値(R3)	実績値(R4)	実績値(R5)	実績値(R6)	R7	対前年度	対目標値(R7)
25件(維持)	25	30	29	19	30		改善↑	達成○



②忠岡町商工会会員数(町内会員)

(単位:件)

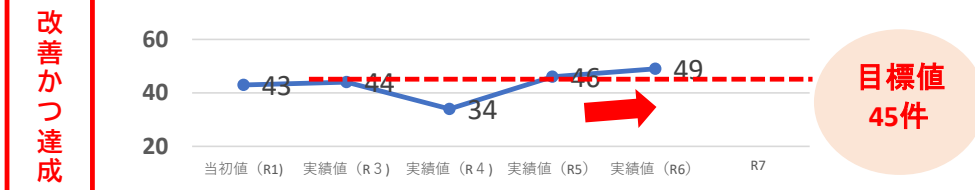
目標値(R7)	当初値(R1)	実績値(R3)	実績値(R4)	実績値(R5)	実績値(R6)	R7	対前年度	対目標値(R7)
478人(維持)	478	442	440	433	426		悪化↓	未達×



③創業支援件数

(単位:件)

目標値(R7)	当初値(R1)	実績値(R3)	実績値(R4)	実績値(R5)	実績値(R6)	R7	対前年度	対目標値(R7)
45件	43	44	34	46	49		改善↑	達成○



各委員ご意見

新設法人数の背景、評価について伺いたい。

新設法人数・創業支援件数が前年度より増加し目標値を達成したことは、町の将来性を計るうえで、町の指針になるものと思料します。

事務局回答

新設法人の業種や規模は多岐にわたり、現時点では特定の施策との明確な因果関係や共通点を見いだすまでには至っておりませんが、どのような業種であっても本町に深く根を張り、持続的に発展していけるよう、商工会をはじめとする関係機関と緊密に連携し、伴走型の支援を継続してまいります。

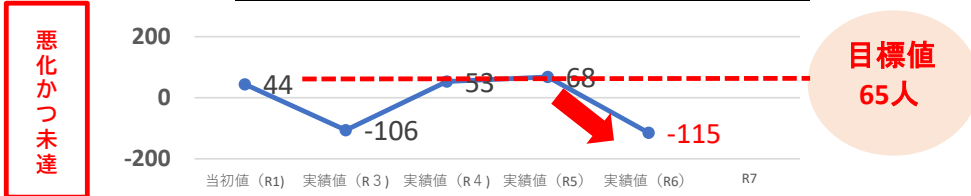
特に、駅前の賑わいづくりを起点とした地域活性化、そして本町のさらなる魅力発信に注力し、事業者が活動しやすい環境整備を推進することで、地域経済の活性化と町の持続可能性を高めてまいります。

3 小さなまちでの魅力発掘プロジェクト ~魅力発信によって”うごき”を生み、ひとつつながるまち~

①社会増減(転入者と転出者の差)

(単位:人)

目標値(R7)	当初値(R1)	実績値(R3)	実績値(R4)	実績値(R5)	実績値(R6)	R7	対前年度	対目標値(R7)
65人	44	-106	53	68	-115		悪化↓	未達×



②ふるさと納税寄附件数(延べ)

(単位:人)

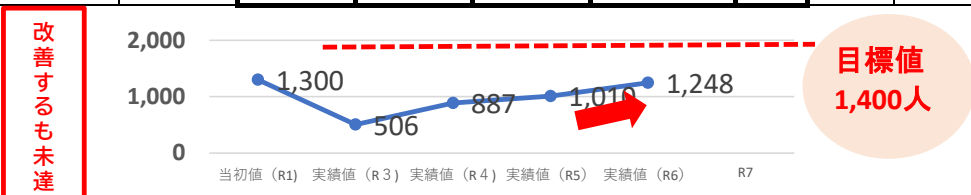
目標値(R7)	当初値(R1)	実績値(R3)	実績値(R4)	実績値(R5)	実績値(R6)	R7	対前年度	対目標値(R7)
13,000件	11,308	8,687	7,716	7,374	6,940		悪化↓	未達×



③正木美術館入館者数

(単位:人)

目標値(R7)	当初値(R1)	実績値(R3)	実績値(R4)	実績値(R5)	実績値(R6)	R7	対前年度	対目標値(R7)
1,400人	1,300	506	887	1,010	1,248		改善↑	未達×



④忠岡町の魅力発信に対する満足度

目標値(R7)	当初値(R1)	実績値(R3)	実績値(R4)	実績値(R5)	実績値(R6)	R7	対前年度	対目標値(R7)
基準値より上昇	0.12	データなし	データなし	データなし	データなし		-	-

各委員ご意見

社会増減の背景、評価について伺いたい。

右肩下がりの方ふるさと納税寄附件数の著しい減少については、歯止めを来す具体的な施策を全部署で検討する必要があります。

事務局回答

社会増減が大きくマイナスに振れている主因は、0~30歳代の若年・子育て層の転出超過にあります。また、近隣市への移動が軒並み転出超過となっている現状から、居住地として泉州エリアを選択しつつも、住宅の供給タイミングや急行停車駅の利便性、商業施設の集積度といった都市機能の差により、隣接市へ流出しているものと推察されます。今後は、住環境の整備と独自の付加価値をどう打ち出すかが喫緊の課題となっております。

本町におけるふるさと納税寄附件数減少の要因として、返礼品が繊維製品を中心としていることから、比較的単発需要となりやすく、食品等に比べリピーターの確保が難しいことが挙げられます。

寄附件数の減少に歯止めをかけるため、ふるさと納税業務に中間事業者を導入し、ポータルサイト運用やPRの強化、返礼品の企画・開発支援など、専門的なノウハウを活用することで、寄附者への訴求力向上を図ってまいります。

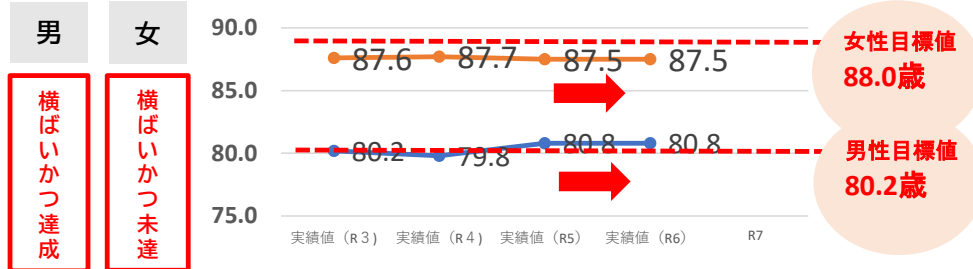
また、今後、産業振興担当部署が中心となり、地域事業者との連携を強化し、返礼品の掘り起こしや磨き上げを進めるとともに、町の魅力の再発掘と、戦略的な情報発信を部署横断的に取り組んでまいります。

4 小さなまちだからこそ取り組む健康創造プロジェクト ～みんなでつくる健康で安全・安心に暮らせるまち～

①平均寿命(数値は2019(令和元)年度算出)

(単位:歳)

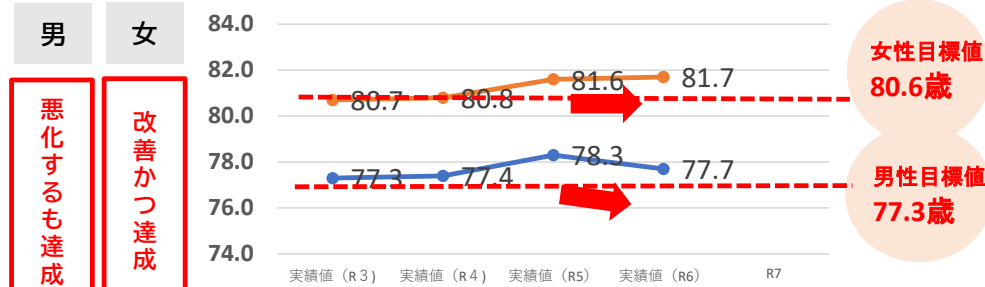
目標値(R7)	当初値(R1)	実績値(R3)	実績値(R4)	実績値(R5)	実績値(R6)	R7	対前年度	対目標値(R7)
男性 延伸	80.2 歳	80.2	79.8	80.8	80.8		変わらず	達成○
女性 延伸	88.0 歳	87.6	87.7	87.5	87.5		変わらず	未達×



②健康寿命(数値は2019(令和元)年度算出)

(単位:歳)

目標値(R7)	当初値(R1)	実績値(R3)	実績値(R4)	実績値(R5)	実績値(R6)	R7	対前年度	対目標値(R7)
男性 延伸	77.3 歳	77.3	77.4	78.3	77.7		悪化↓	達成○
女性 延伸	80.6 歳	80.7	80.8	81.6	81.7		改善↑	達成○



各委員ご意見

健康寿命の延伸にデジタルツールを使うには、ご高齢の方のご家族向けに発信することを更に推し進めることが重要であると思料します。

事務局回答

現在、本町では大学との連携により、効率的な運動法であるインターバル速歩事業を行っており、歩行データをデジタルで収集・分析し、個々の運動成果を見える化することで、参加者のモチベーション維持を図る取り組みを行っています。

健康で安全・安心な暮らしに向けたデジタルツールのさらなる活用に向け、高齢者等のデジタルデバインド対策を進めるとともに、ご意見を踏まえ、ご家族を含めた多世代で健康づくりを支え合える仕組みについても、併せて検討してまいります。

総括

項目	対前年度		対目標値		
	令和5年度	令和6年度	項目	令和5年度	令和6年度
改善	7	5	達成	5	5
悪化	5	5	未達	7	7
変わらず	0	2	データなし	1	1
データなし	1	1			

全体に対する各委員ご意見

- 各結果のKPIについて改善するものもあれば悪化した項目も確認できました。ただ社会情勢を鑑みると目標を達成すること及び効果のコントロールをすることは難しいと思料しました。達成できた項目は現状の取り組みを維持し、悪化、目標未達の項目は取り組みのブラッシュアップを図ることが望まれます。
- 重点プロジェクトに設定されたKPIについては着実に成果が表れている項目もあり、これまでの取組の効果が一定程度現れていると評価できると思料します。引き続き現状の取組を継続するとともに社会情勢の変化も踏まえながら柔軟に施策を進めていけたらと思料します。

プロジェクトごとの検証結果 ①

プロジェクト名

1 小さなまちだからこそできるつながる未来応援プロジェクト
～結婚・出産・子育てに対する支援が充実した、子育て家庭に選ばれるまち～

R6年度 KPI結果（参考）

① 20～40代人口

目標値	当初値(R1)	実績値(R6)	対前年度	対目標値
5,545	6,120	5,346	悪化↓	未達×

② 出生数

目標値	当初値(R1)	実績値(R6)	対前年度	対目標値
126	101	100	改善↑	未達×

検証結果

プロジェクト全体 検証による平均得点	基本方針ごと		具体的施策ごと				
	基本方針名	検証による平均得点	施策名	検証による平均得点	事業数	うち2点未満の得点の事業数	今後の方針
4.19	安心して子どもを産み育てられる環境づくり	4.44	子どもと親の健康づくりの推進	4.20	10	1	継続：1
			地域における子育て支援の推進	4.75	4	0	
			幼児教育の充実	5.00	2	0	
	子育て環境・交流活動の推進	3.80	放課後等における児童の居場所づくり	5.00	3	0	
			子ども達を犯罪から守る取組の推進	2.00	2	1	継続：1
	一人ひとりの個性を光り輝かせる教育の充実	4.07	「確かな学力」を培う教育の推進	4.25	8	0	
			健やかな心と体づくりの推進	3.50	4	0	
			「ともに学び、ともに育つ」教育の推進	4.33	3	0	

事業ごとの検証結果、及び意見、今後の方針などは次頁以降に記載

基本方針	具体的施策	P 令和6年度 取組内容							D 令和6年度 取組結果			C 効果検証結果			A 町の回答				
		番号	新規	担当課	事業名	事業概要	予算(千円)	本年度取組内容(前年度との違い)	業務量(1か月あたり人日)(従事職員数×従事日数)	出来たこと	出来なかったこと	新たな取組・改善内容(R7取組内容)	集計			各委員ご意見 →	←ご意見に対するの担当課の回答	合計得点が2点未満の場合、今後の事業のあり方について(継続、廃止、統合、その他)	左記(継続、廃止、統合、その他)を選んだ理由
													ありの場合+1	なしの場合-1	合計得点				
安心して子どもを産み育てられる環境づくり	子どもと親の健康づくりの推進	1		健康づくり課	妊産婦・乳幼児健康診・新生児聴覚検査	保健センター・委託機関にて疾病等の早期発見と相談支援の為各種健康診・検査を実施	13,023	他の機会にて後期健診未受診者への状況確認	63	未受診者に対する電話及び手紙での勧奨	乳児健診(後期)の全数受診に至らず	後期健診未受診者へのアプローチ方法の見直し	5	0	5				
		2		健康づくり課	二次健診・発達相談	健診・相談後、必要な方に対し、小児科医の診察や臨床心理士の発達検査を行う	1,563	事業の継続、未利用者へのアプローチの強化	50	事業の実施	必要と思われる方の未利用	事業の継続、未利用者へのアプローチの強化	5	0	5				
		3		健康づくり課	マタニティ教室	妊婦やその家族に対し、妊娠出産の正しい知識の普及と、仲間づくりの為、教室を実施	75	勧奨方法の見直し	9	教室の実施(全日)、沐浴の個別対応	利用者数の増加	勧奨方法の検討	4	-1	3				
		4		健康づくり課	すこやか赤ちゃん訪問事業	生後2か月頃の産婦乳児に対し発育発達の確認、育児相談の為、家庭訪問を行う	420	4か月健診までの支援体制の見直し	80	産婦乳児に対し全数訪問の実施		4か月健診までの支援体制の確認、見直し	5	0	5				
		5		健康づくり課	体重測定日	身長体重等の計測を通じ、発育・育児の相談、遊びの場を提供する	84	親子同士が交流できる教室の展開	18	遊び場の充実、相談体制の強化		親子同士が交流できる教室の展開 相談体制の強化	5	0	5				
		6		健康づくり課	産後ケア事業	産後の母子に対し、自宅等で産後のケアや育児支援を行う	225	産後ケアについての情報提供の強化	4	利用可能な施設の拡充	利用実績なし	情報提供の強化と利用への利便化を図る	5	0	5				
		7		健康づくり課	1歳7,8か月児健診事後指導教室	1歳7,8か月児健診後のフォローアップのための教室を行う	846	事業の継続、未利用者へのアプローチの強化	48	事業内容の拡大	必要と思われる方の未利用	事業の継続、未利用者への対応強化	5	0	5				
		8		健康づくり課	ペアレントサポート事業	幼児期以降の保護者に対し、子どもの行動理解や適切な関わりを身につける教室を行う	339	事業の継続、周知・勧奨方法の強化	9	事業の実施、相談の場の提供	利用者数の増加	事業の継続、周知・勧奨方法の強化	4	-1	3				
		9		健康づくり課	利用者支援事業(母子健康包括支援センター)	育児不安の軽減や虐待予防の為、妊娠期から出産、子育て期と切れ目のない支援を行う	312	事業の継続	90	保健師が全数面談・相談支援等対応		事業の継続	5	0	5				
		10		健康づくり課	不育症治療費助成事業	不育治療に係る経済的負担の軽減を図る為、治療費の一部を助成する	250	周知方法の見直し	2	事業の実施	利用実績なし	母子手帳交付時等対応策の検討	3	-2	1	具体策の提示	母子健康手帳交付時の案内や、医療機関でのチラシ配布依頼に加え、大阪府等の情報発信ツールによる掲載等制度周知に努めてまいります	継続	不育症治療については、経済的・心理的負担が大きい為、本町における対象者数見込みは少数ですが、継続とします
地域における子育て支援の推進		11		こども課	地域子育て支援センター事業	地域全体で子育てを支援する基盤の形成を図るため、子育て家庭等に対する育児不安についての相談指導、子育てサークルの支援の実施により地域の子育て家庭に対する育児を支援する	18,502	町内3施設での合同企画	140	育児不安の相談や指導		引き続き、町内3施設の合同企画	5	0	5				
		12		こども課	園庭開放事業	子どもが安心して遊ぶことができる場所と地域の親子同士の交流の場を提供するためこども園の園庭を開放し、保護者の子育てに対する不安を軽減し、地域での孤立を防ぐ	0	開催回数を増やし、子育て支援の強化を行う	12	子育てに対する不安軽減の軽減		引き続き、堰堤開放の場の設定	5	0	5				
		13		健康づくり課	子育て教室(子どもや親の遊び、学びの場)	育児の正しい知識の普及や相談支援の為、親子で楽しくふれあう教室を行う	537	開催回数を増やし、子育て支援の強化を行う	40	事業の実施(R5と同数)、内容の充実	コロナ前の開催数には至らず	専門性を活かした子育て支援の強化を図る	4	0	4				
		14		生涯学習課	家庭教育支援事業	「子育て親サロン(中学生までの保護者対象)」「のびのびサロン(就学前)」を定期的に実施する	201	スクールカウンセラー等による講座を実施	4	育児支援、保護者間交流		新規参加者を増やすため、開催時間や周知方法などの見直しを検討する	5	0	5				
幼児教育の充実		15		生涯学習課	ブックスタート事業	「忠岡町子ども読書活動推進計画」に基づき、乳幼時期から本に親しめるよう、発達段階に応じた絵本を健診時に配布する	650	健康づくり課内保健センター事業と調整し、広報・案内パンフレットに掲載	6	0.1.2.4.5歳児に図書を配布		継続	5	0	5				
		16		産業建築課	出生記念品贈呈事業	国産木材の利用促進や普及啓発のため、森林環境譲与税を活用し新生児に積み木を贈る	1,132	新生児への積み木の贈呈を継続	1	新生児に積み木を贈呈		新生児への積み木の贈呈を継続する	5	0	5				

基本方針	具体的施策	P 令和6年度 取組内容							D 令和6年度 取組結果			C 効果検証結果			A 町の回答				
		番号	新規	担当課	事業名	事業概要	予算(千円)	本年度取組内容(前年度との違い)	業務量(1か月あたり人員)(従事職員数×仕事日数)	出来たこと	出来なかったこと	新たな取組・改善内容(R7取組内容)	集計 ありの場合+1 なしの場合-1	合計 得点	各委員ご意見 →	←ご意見に対しての担当課の回答	自計集計が2年度未満の場合、今後の事業のあり方について(継続、廃止、統合、その他)	左記(継続、廃止、統合、その他)を選んだ理由	
子育て環境・交流活動の推進	放課後等における児童の居場所づくり	17		生涯学習課	学校施設貸出	子どもの放課後を地域で安心安全を保証しつつ心身の育成に寄与する	0	子どもの放課後における心身の育成	1	子どもの育成に寄与	利用者数増加に向けた周知、広報活動の推進	5	0	5					
		18		生涯学習課	キッズクラブ・児童教室	放課後の子どもの居場所を提供し、地域社会の中で豊かな情操を育む場となる事業を展開する	2,430	音楽・ダンス・PC操作等を地域住民から教わり社会性を養う	1	子どもの居場所、活動の場	利用者数増加に向けた周知、広報活動の推進	5	0	5					
		19		生涯学習課	放課後児童健全育成	放課後の児童の孤立化を防ぎ家庭機能の補充を兼ねた指導を学校地域内で行う	2,200	民間事業者による放課後児童の安全保護	1	業務委託による午後7時までの延長保育及び昼間の確保	引き続き安定した人材確保に努め、レクリエーション等の運営内容の拡大を図る	5	0	5					
	20		生涯学習課	青色回転灯パトロール子ども安全見守り隊	登下校時間帯に、青色回転灯装備の軽自動車等で街角や交差点での子ども見守り活動を行う	1,518	通学路の見守りと、町域内のパトロール	1	見守り活動、パトロール	隊員を確保するための活動の周知、広報活動の推進	3	-2	1	町内住民の協力が必要、パトロールについての住民の意識づけ	地域住民の意識の醸成に向け、広報活動の強化や「ながら見守り」を推進し、地域一体となった防犯体制の構築に努めます	継続	巡回により、犯罪を未然に防ぐ抑止力を維持するため、本事業を継続とします		
	21		生涯学習課	忠岡町青少年問題協議会	構成団体間の相互協力を深め、青少年育成のための審議を行い、非行防止活動に資する	40	祭礼・盆踊りなどのパトロール	1	各種催事のパトロール活動	活動実施に向けての支援	4	-1	3						
一人ひとりの個性を光り輝かせる教育の推進	「確かな学力」を培う教育の推進	22		学校教育課	学力向上サポーター配置事業	小学校3・4年生全クラスの国語・算数の授業に学力向上サポーターを配置	432	人材を確保し、学力向上サポーターを配置	2	中学年に配置	年間を通して人材の確保	4	-1	3					
		23		学校教育課	忠岡町立小・中学校授業力向上支援事業	経験3年未満の教諭、講師の授業力向上を支援	0	授業力向上のための研修を実施	2	計画的に実施	授業力向上のための研修を実施	4	-1	3					
		24		学校教育課	学ぶ楽しさを育む推進事業	非常勤講師を配置し、学級担任と連携し低学年にきめ細やかな指導・支援を行う	3,143	両小学校に非常勤講師配置	2	教員OBを配置	両小学校に非常勤講師を配置	5	0	5					
		25		学校教育課	忠岡町の細やかな指導のための講師配置事業	小学校に非常勤講師を配置し、少人数学級編成を実施	3,730	両小学校で少人数学級編成を実施	2	少人数学級編成を実施	両小学校に非常勤講師を配置	5	0	5					
		26		学校教育課	小学校読書活動推進事業	小学校に司書を配置	1,496	読書活動推進のため、両小学校に学校司書を配置	2	両小学校に配置	両小学校に学校司書を配置し、学校図書室環境等を整備した	4	-1	3					
		27		学校教育課	外国青年語学指導員配置	JETプログラムにより、外国青年を雇用し、小・中学校での英語教育の充実を図る	3,520	外国青年語学指導員配置	2	中学3年と小・中学校で実施	令和7年8月から新規のALTを配置	5	0	5					
		28		学校教育課	忠岡町英語教育推進事業	英語体験セミナーの実施、英語研修生での外部講師の招聘、英語検定受験料補助の実施等	1,610	英語体験セミナーを1月から土曜日に実施	2	英語体験セミナー英検補助の実施	英語体験セミナーを1月から土曜日に実施	5	0	5					
		29		学校教育課	あすなろ未来塾事業	小学3年生以上と中学生を対象に、基礎・基本を学べる場を提供し、学習機会の拡充を図る	3,047	集団個別型クラスでも実施	3	計画的に実施	募集を小学生のみとし、よりきめ細やかな指導を実施	5	0	5					
		30		学校教育課	忠岡町学校支援社会人等指導者派遣事業	専門知識を有する外部人材を活用することにより、子どもの興味・関心・意欲の向上を図る	350	外部人材の活用	1	小・中学校で活用	人材の確保	人材を確保し、小・中学校で活用	4	-1	3				
		「ともに学び、ともに育つ」教育の推進	健康やかな心と体づくりの推進	31		教育総務課	学校給食調理業務委託	学校給食により児童及び生徒の心身の健全な発達をもとより、適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図る	36,690	児童・生徒が適切な栄養を摂取できるよう食育を推進する	20	適切な栄養を摂取ができて給食の提供増進を図る	より一層の食育の充実を図る	4	0	4			
32				こども課	こども園給食調理業務委託	給食により園児の心身の健全な発達をもとより、適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図る	15,936	園児が適切な栄養を摂取できるよう食育を推進する	20	保育参加の増加により保護者への啓発ができた	引き続き、園児・保護者に対し給食を通じた食育を実施する	4	0	4					
33				学校教育課	小学校スクールカウンセラー配置事業	不登校等の課題解決に向けて、町立各小学校にスクールカウンセラーを配置	1,731	両小学校にスクールカウンセラーを配置	1	両小学校に年間25回配置	両小学校にスクールカウンセラーを配置	4	-1	3					
34			学校教育課	支援学級介助員	介助が必要な児童・生徒が在籍する小・中学校の支援学級に対して介助員を配置	8,807	介助員を配置	1	介助員を配置	介助員を配置	5	0	5						
35			学校教育課	忠岡町リーディングチーム会議	町立小・中学校支援教育コーディネーター等及び担当指導主事等で構成し情報共有及び連携	0	情報共有及び連携	1	情報共有及び連携	情報共有及び連携	4	-1	3						
36			学校教育課	医療的ケア看護職員配置事業	医療的ケアが必要な児童生徒に適切な支援を実施するために学校に看護師を配置	2,517	看護師を配置	1	看護師を配置	看護師を配置し、適切な支援を実施	5	0	5						

プロジェクトごとの検証結果 ②

プロジェクト名

2 小さなまちでの職住近接プロジェクト
 ～企業・事業所と共に歩み、あらゆるひとの可能性を最大化させるまち～

R6年度 KPI結果（参考）

①新設法人数(支店・営業所を含む)

目標値	当初値(R1)	実績値(R6)	対前年度	対目標値
25件(維持)	25	30	改善↑	達成○

②忠岡町商工会会員数(町内会員)

目標値	当初値(R1)	実績値(R6)	対前年度	対目標値
478	478	426	悪化↓	未達×

③創業支援件数

目標値	当初値(R1)	実績値(R6)	対前年度	対目標値
45	43	49	改善↑	達成○

検証結果

プロジェクト全体	基本方針ごと		具体的施策ごと				
	基本方針名	検証による平均得点	施策名	検証による平均得点	事業数	うち2点未満の得点の事業数	今後の方針
4.69	就労支援の拡充	4.44	障がいのある人の活躍推進	4.33	6	1	継続: 1
			雇用・就労支援の充実	4.67	3	0	
	地元企業の発展と住民の雇用促進	5.00	経営基盤の強化	5.00	3	0	
			創業の推進	5.00	2	0	
			職住近接支援	5.00	1	0	

事業ごとの検証結果、及び意見、今後の方針などは次頁以降に記載

基本方針	具体的施策	P 令和6年度 取組内容						D 令和6年度 取組結果			C 効果検証結果			A 町の回答						
		番号	新規	担当課	事業名	事業概要	予算(千円)	本年度取組内容(前年度との違い)	業務量(1か月あたり人日) (就業継続率×就業日数)	出来たこと	出来なかったこと	新たな取組・改善内容 (R7取組内容)	集計			各委員ご意見 →	+ご意見に対する担当課の回答	合計 得点	ご意見が交流事業の妨げとなる今後の事業のあり方について(継続、中止、見直し、その他)	左記(継続、廃止、統合、その他)を選んだ理由
													ありの場合+1	なしの場合-1	合計					
就労支援の拡充	障がいのある人の活躍推進	1		産業建築課	障がい者就労支援事業	就労支援B型事業所等に障がい者が実施可能な作業を委託し、資金を得られるようにする	300	同様	1	社会参画促進のため軽作業を委託		軽作業を委託し社会参画の促進を支援する	5	0	5					
		2		福祉課	障がい者相談支援事業	情報の提供及び助言その他障がい福祉サービスの利用に必要な相談・支援を行う	1,733	同様	1	相談支援事業所の確保		引き続き相談支援事業所の確保を図る	5	0	5					
		3		福祉課	障がい者虐待防止推進事業	虐待防止に関する啓発や正しい理解のための広報・啓発を行い、予防や早期発見等を行う	0	同様	3	周知・啓発ができていない		講演会などを開催し、周知啓発に努める	3	-2	1	予算確保(講演会)	講演等も検討しながら、コロナ禍で休止していた街頭啓発から再開し、生活に身近な場所ですら積極的に呼びかけを行ってまいります		継続	障がい者の自立や社会参加の推進に、虐待を防止することは極めて重要であるため、事業実施の方法について検討を行い継続とします
		4		福祉課	社会参加促進事業	スポーツ・芸術文化活動等を行うことにより障がい者等の社会参加を促進する	982	同様	1	スポーツ教室等に参加		対象者の拡大を図る	5	0	5					
		5		福祉課	コミュニケーション支援事業	聴覚・音声言語障がい者に対し、手話を用いて通訳を行える者の派遣を行う	192	同様	1	手話通訳の派遣		手話通訳の派遣の確保	5	0	5					
		6		福祉課	障害者の就労機会の拡大・啓発活動	障がい者の雇用のための啓発を行い、障がい者就労支援施設等に物品調達等を行う	25	同様	1	物品調達が行えた		雇用に向けての連携強化	5	0	5					
	7		産業建築課	レベルアップ支援事業	本町在住者に対し、資格試験や技能試験の経費の一部を補助することにより職業能力向上をはかる	450	同様	1	在住・在勤の職業能力向上支援		啓発・研鑽励む在住・在勤者支援を継続	4	0	4						
	8		産業建築課	地域就労支援事業	主に女性の就労に有効となる資格の専門講座を開催し、再就職等を支援する	400	同様	1	受験生へのスキルアップ支援		資格取得講座を開催し就労の機会拡大を支援	5	0	5						
	9		産業建築課	泉北就職情報フェア開催	高石市、泉大津市、忠岡町、大阪府「ハローワーク」商工会等が合同で企業面接会などを実施	100	同様	1	求職者と事業者のマッチング支援		各機関と合同で、泉北情報就職フェアを開催	5	0	5						
地元企業の発展と住民の雇用促進	経営基盤の強化	10		産業建築課	忠岡町商工業振興事業	地元商工業振興のため、経営相談・労務相談、金融相談など、事業所のサポートを行う	6,840	同様	1	商工会を通じた地域振興を実施		商工業の振興発展のため、商工会支援を継続	5	0	5					
		11		産業建築課	忠岡町中小企業振興資金利子補給事業	公的融資を受けている町内事業者に対し、借入利子の一部を補助し経営安定と振興をはかる	700	同様	1	対象事業者へ適切な給付を実施		経営安定化による町内振興のため補助を継続	5	0	5					
		12		産業建築課	忠岡町小売業振興事業	地域小売業の振興を目的とした忠岡町小売連連合会に対し、運営費を補助し、振興をはかる	300	同様	1	小売商連連合会へ運営費補助を実施		小売業者並べて町内振興のため補助を継続	5	0	5					
		13	新規	産業建築課	新型コロナウイルス感染症関連融資利子補給金	利子補給対象融資を受けている町内事業者に対し、借入利子の一部を補助し経営安定と振興をはかる	5,000	同様	1	対象事業者へ適切な給付を実施		経営安定化による町内振興のため補助を継続	5	0	5	監査(内部)	事業の執行にあたっては、申請内容と事業実態の整合性を厳格に確認してまいります			
	14		産業建築課	起業・創業支援事業	町内で創業する方に対し、新規創業に要した費用の一部を補助することにより、経営を支援する	500	同様	1	起業・創業の初期投資の負担軽減		地域活性化等のため、補助事業を継続	5	0	5						
	15		産業建築課	創業相談事業	町内で創業希望する方に対し、創業手続や経営相談、講習会、チラシ作成等の支援を行う	1,100	同様	1	起業・創業の相談・指導等の実施		地域経済活性化等のため、相談事業を継続	5	0	5						
16		産業建築課	在住者正規雇用支援補助事業	町内事業者が本町在住者を新規雇用の場合、補助金を出すことにより、職住近接をはかる	230	同様	1	住職近接による住民・事業者支援		障害者雇用に配慮を加え住職近接支援を継続	5	0	5							

プロジェクトごとの検証結果 ③

プロジェクト名

3 小さなまちでの魅力発掘プロジェクト
 ～魅力発信によって”うごき”を生み、ひとつつながるまち～

R6年度 KPI結果（参考）

①社会増減(転入者と転出者の差)

目標値	当初値(R1)	実績値(R6)	対前年度	対目標値
65	44	-115	悪化↓	未達×

②ふるさと納税寄附件数(延べ)

目標値	当初値(R1)	実績値(R6)	対前年度	対目標値
13,000	11,308	6,940	悪化↓	未達×

③正木美術館入館者数

目標値	当初値(R1)	実績値(R6)	対前年度	対目標値
1,400	1,300	1,248	改善↑	未達×

④忠岡町の魅力発信に対する満足度

目標値	当初値(R1)	実績値(R6)	対前年度	対目標値
基準値より上昇	0.12	データなし	—	—

検証結果

プロジェクト全体	基本方針ごと		具体的施策ごと				
	基本方針名	検証による平均得点	施策名	検証による平均得点	事業数	うち2点未満の得点の事業数	今後の方針
4.82	シティプロモーションの推進	4.75	多文化共生社会の形成	5.00	4	0	
			地域の魅力向上	5.00	3	0	
			まちのPR	3.00	1	0	
	まちへの愛着・誇りの醸成	5.00	憩いの空間の形成	5.00	3	0	

事業ごとの検証結果、及び意見、今後の方針などは次頁以降に記載

基本方針	具体的施策	P 令和6年度 取組内容							D 令和6年度 取組結果			C 効果検証結果			A 町の回答				
		番号	新規	担当課	事業名	事業概要	予算(千円)	本年度取組内容(前年度との違い)	業務量(1か月あたり入目) (従事職員数×従事日数)	出来たこと	出来なかつたこと	新たな取組・改善内容(R7取組内容)	集計			各委員ご意見 →	←ご意見に対しての担当課の回答	合計得点が2点未満の場合、今後の事業のあり方について(継続、廃止、統合、その他)	左記(継続、廃止、統合、その他)を選んだ理由
													ありの場合 +1	なしの場合 -1	合計得点				
シテイブローモーションの推進	多文化共生社会の形成	1		総務課	国際交流団体補助金	志岡町国際交流協会への活動補助	4,000	海外派遣事業の実施再開	90	中学生8名を姉妹都市へ派遣		継続的な実施に向け事業改善を検討	5	0	5				
		2		学校教育課	外国青年語学指導員の配置(再掲)	学校現場に語学指導補助として配置し、外国語学習支援を行う	3,520	外国青年語学指導員配置	2	中学3年と小学3・4年で実施		令和7年8月から新規ALTを配置	5	0	5				
		3		学校教育課	外国人子女語学指導補助員	町立小・中学校に在籍する日本語指導が必要な児童・生徒に日本語指導補助等を行う	1,589	語学指導補助員配置	1	日本語指導補助等を実施		語学指導補助員配置	5	0	5				
		4		生涯学習課	日本語読み書き教室	「堺・泉北よみかき交流会」に属し、毎月第1・3日曜日に文化会館にて「日本語読み書き教室」を実施	0	後継指導者の精査	1	外国人を対象に実施		周知方法の検討	5	0	5				
	5		産業建築課	KIX泉州ツーリズムビューロー事業	堺市以南の9市4町と民間企業により、観光産業の成長を図り地域経済の発展に寄与することを目的	3,012	マラソン事業を分離し、観光に特化して事業を推進する。	2	広域で連携して事業実施を図った		引き続き、連携して実施する事業を模索する	5	0	5					
	6		生涯学習課	大阪府天然記念物補助金	「大阪緑の百選」「天然記念物(大阪府)」指定のびやくしん5株等の管理を支援	80	正木美術館における天然記念物の管理支援	1	天然記念物の管理支援				5	0	5				
	7		生涯学習課	正木美術館補助金	公益財団法人正木美術館の運営を支援	300	正木美術館の運営を支援	1	美術館の運営支援				5	0	5				
	8		産業建築課	イメージキャラクター活用事業	イメージキャラクター(ただお課長)を活用し、忠岡町をPRするなど、町の活性化をはかる	220	同様	1	各種の団体・媒体等で広く活躍			イメージキャラクターを活用した事業を継続する	4	-1	3				
まちへの愛着・誇りの醸成	憩いの空間の形成	9		土木課	新浜緑地の適切な維持管理	新浜緑地の適切な維持管理を行う	17,936		70	園内の安全快適な環境維持に寄与			5	0	5				
		10		土木課	道路等の緑化推進	みどり豊かなまちづくりを進めていくため、街路樹の適切な管理を行う	5,343		140	景観形成、利用者の快適性確保に寄与			5	0	5				
		11		土木課	公園等の適切な維持管理	住民が憩い、安らぐことができる場として、都市公園の適切な維持管理を行う	30,834		140	園内の安全快適な環境維持に寄与			5	0	5				

プロジェクトごとの検証結果 ④

プロジェクト名

4 小さなまちだからこそ取り組む健幸創造プロジェクト
～みんなでつくる健幸で安全・安心に暮らせるまち～

R6年度 KPI結果（参考）

①平均寿命(数値は2019(令和元)年度算出)

目標値	当初値(R1)	実績値(R6)	対前年度	対目標値
男性 延伸	80.2 歳	80.8歳	変わらず	達成○
女性 延伸	88.0 歳	87.5歳	変わらず	未達×

②健康寿命(数値は2019(令和元)年度算出)

目標値	当初値(R1)	実績値(R6)	対前年度	対目標値
男性 延伸	77.3 歳	77.7歳	悪化↓	達成○
女性 延伸	80.6 歳	81.7歳	改善↑	達成○

検証結果

プロジェクト全体	基本方針ごと		具体的施策ごと				
	基本方針名	検証による平均得点	施策名	検証による平均得点	事業数	うち2点未満の得点の事業数	今後の方針
4.51	健康福祉の充実	5.00	健康寿命の延伸	5.00	3	0	
	安全・安心な地域づくりの推進	4.00	地域防災の推進	3.67	3	0	
			交通安全対策の推進	4.25	4	0	
	住民が活躍するまちの実現	4.58	障がいのある人の活躍推進	4.33	6(再掲)	0	
			地域福祉活動の推進	4.75	4	0	
			コミュニティ活動の支援	4.50	4	0	
			生涯学習活動の支援	4.80	6	0	

事業ごとの検証結果、及び意見、今後の方針などは次頁以降に記載

基本方針	具体的施策	P 令和6年度 取組内容							D 令和6年度 取組結果			C 効果検証結果			A 町の回答				
		番号	新規	担当課	事業名	事業概要	予算(千円)	本年度取組内容(前年度との違い)	業務量(1か月あたり人口) (従事職員数×従事日数)	出来たこと	出来なかったこと	新たな取組・改善内容(R7取組内容)	集計			各委員ご意見 →	←ご意見に対しての担当課の回答	合計得点が2点未満の場合、今後の事業のあり方について(継続、廃止、統合、その他)	左記(継続、廃止、統合、その他)を選んだ理由
													ありの場合+1	なしの場合-1	合計得点				
健康福祉の充実	健康寿命の延伸	1		健康づくり課	住民健診(一般健診・がん検診等)	住民の健康増進の為、生活習慣病についての正しい知識の普及と異常の早期発見を行う	20,240	受診勧奨の強化、周知方法の見直し	120	冊子WEB等周知利用方法の見直し	集団:定員に満たない日があった	既存の方法とデジタルツールを使った周知勧奨を行う	5	0	5				
		2		健康づくり課	健康増進事業への健康支援システムの活用	住民の健診受診状況、結果をシステム管理し、健康づくり施策へ活用する	702	システムを運用し、活用する	1	事業の実施		システムを運用し、活用する	5	0	5				
		3		健康づくり課	成人歯科健診	歯周疾患の予防と異常の早期発見を行い、口腔機能の保持と口腔ケア意識の向上を図る	3,110	さらなる事業の周知	1	前年度より受診者数の増加		事業の周知と歯科医との連携強化に努める	5	0	5				
安全・安心な地域づくりの推進	地域防災の推進	4		自治防災課	各種防災訓練の実施	町主催の防災訓練、職員防災訓練、自主防災組織による地域防災訓練等を実施する	140	新たなメニューの訓練実施を検討	60	地域の防災訓練等の実施	志岡町防災訓練の開催	引き続き、地域の防災訓練を中心に実施する	4	-1	3				
		5		自治防災課	災害時避難行動要支援者支援プランの整備	PTにより検討会議を重ね、支援プランの見直しを行い、新たな支援体制により個別避難計画の作成につなげていく	105	制度の在り方や方向性について検討が必要	60	PT検討会等やモデル地区の実施		引き続き、PTやモデル地区での効果検証を行い、アドバイザーを招集し、事業を充実させる	4	0	4				
		6		自治防災課	避難確保計画の作成促進	計画作成が必要な要配慮者利用施設に対して作成支援を行い、災害発生時の被害軽減を図る	0	新たな対象施設についても策定を目指す	30	計画の新規作成	計画に基づく避難訓練	引き続き、新規施設に作成を促進し、訓練実施を促す	4	-1	3				
		7		自治防災課	災害時避難行動要支援者支援システムの導入	避難行動要支援者支援名簿をシステムによる管理とし、個別避難計画の作成や安否確認についてもシステムにより管理する	7,755	プロポーザルにより、年内導入をめざす	60	システムの導入		避難行動要支援者支援システムを導入できたため、更なる事業の充実を図る	4	0	4				
交通安全対策の推進	交通安全対策の推進	8		産業建築課	交通安全推進協議会の開催	春・秋の全国交通安全運動や町内各種交通安全施策の推進	250	交通安全推進協議会で決定された、交通安全運動を実施	70	春・秋の交通安全運動を実施した		引き続き春・秋の交通安全運動を実施する	5	0	5				
		9		産業建築課	交通安全教育の推進	高齢者や学生等、交通事故の現状を踏まえ、各状況に対する交通安全意識の教育を実施する	400	交通安全運動における各種交通安全教室の実施	70	各種交通安全教室を実施した		引き続き、各種交通安全教室を実施する	4	0	4				
		10		産業建築課	交通安全施設の整備	交通安全施設の整備や維持管理や、通学路交通安全プログラムに基づく対策を実施	2,400	通学路交通安全プログラムに基づく対策工事等を実施	70	各種交通安全対策工事を実施した		各種交通安全対策工事を実施する	4	0	4				
		11		産業建築課	迷惑駐車等対策の推進	迷惑駐車パトロールや、放置自動車の撤去・条例に基づく放置自転車撤去を実施	0	迷惑駐車パトロール等隔にて実施	140	迷惑駐車パトロール等を実施した		迷惑駐車パトロール等を実施する	4	0	4				

人障 の活 躍の 推 進	12	2 小さなまちでの職住近接プロジェクト 事業1～6を参照																
	地域福祉活動の推進	13	福祉課	社会福祉協議会への支援	社会福祉協議会に助成するとともに、同会が行う事業に対し協力・支援する	31,223	同様	1	社会貢献活動の促進	引き続き協力・支援を行う	5	0	5					
		14	福祉課	各種福祉団体活動支援	各種福祉団体に助成するとともに、地域で活動していく上での連絡調整や活動の支援を行う	1,363	同様	24	役員の発掘	会員加入の促進	5	0	5					
		15	福祉課	コミュニティーソーシャルワーカー配置促進事業	相談体制や課題解決しやすくなるための基盤づくりや活動支援体制づくりを行う	5,300	同様	1	協働したケースワークの実施	情報の共有及び連携	4	0	4					
		16	福祉課	小地域ネットワーク事業	地区福祉委員を中心に、各機関と連携し、地域のコミュニティづくりを行う	7,000	同様	1	地域ネットワークづくりに貢献	引き続き地域ネットワークづくりに取り組む	5	0	5					
	住民が活躍するまちの支援	コミュニティ活動の支援	17	自治防災課	自治会長の委嘱	自治会長の委嘱、連絡員の配置により地域連携強化、コミュニティ意識の醸成を図る	3,150	自治会長の委嘱により一層の連携を図る	2	自治会長の委嘱を行った	引き続き、自治会長の委嘱により一層の連携を図る	4	-1	3				
			18	自治防災課	自治振興連絡協議会補助金交付事業	自主的な地域活動を実施する同協議会に対して補助金の交付を行う	2,360	補助金を活用した地域活動を行う	2	補助金の交付を行った	引き続き、補助金を活用した地域活動を行う	5	0	5				
			19	自治防災課	自治振興協議会加入促進事業	地域コミュニティ形成に繋がる加入促進事業を行う地区に対して補助金の交付を行う	150	補助金を活用した地域活動を行う	1	補助金の交付を行った	引き続き、補助金を活用した地域活動を行う	5	0	5				
			20	自治防災課	地区集会所整備事業	各地区集会所について、適切な維持管理を行うための修繕費を支出する	2,089	適切に管理し、地域活動拠点の充実を図る	2	地区集会所の修繕を行った	引き続き、各地区集会所を適切に管理する	5	0	5				
	生涯学習活動の支援	21	生涯学習課	忠岡町文化会館講座の企画及び実施	文化会館において、住民の多様な生涯学習ニーズとライフスタイルに対応した講座の企画及び実施する	1,000	住民ニーズに対応した講座の企画	105	有意義な講座の開催	多様な講座の企画	5	0	5					
		22	生涯学習課	絵画等作品展、お茶会、生け花展の実施	各種作品展等を通じ、豊かな人間性を養い、想像力と感性を育む	277	各種作品展等の実施	3	文化振興に寄与		5	0	5					
		23	生涯学習課	忠岡町ふれあいフェスティバル	当館登録クラブ団体の発表会と住民の交流促進の場として実施する	350	ふれあいフェスティバルの実施	315	住民の交流促進	開催場所の検討	5	0	5					
24		生涯学習課	スポーツ推進委員への支援、スポーツ事業の実施	スポーツ行事を運営するスポーツ推進委員協議会・体育協会、スポーツ少年団指導者協議会等を支援し、町主催スポーツ行事を実施する	4,791	町主催のスポーツ行事の実施・支援	18	町主催のスポーツ行事の実施	活動実施に向けての支援	5	0	5						
25		生涯学習課	町民音楽祭	忠岡町文化協会と連携し、プロの音楽家を招き実施住民が音楽に親しむ場を提供する	250	住民が音楽に親しめる場を提供	21	音楽への関心度の向上		4	0	4						